

九重山

1 火山活動度レベル

火山活動度レベルは 1 (静穏な火山活動)でした。

2 概 況

火山活動に大きな変化は認められず、引き続き静穏な状態で経過しました。

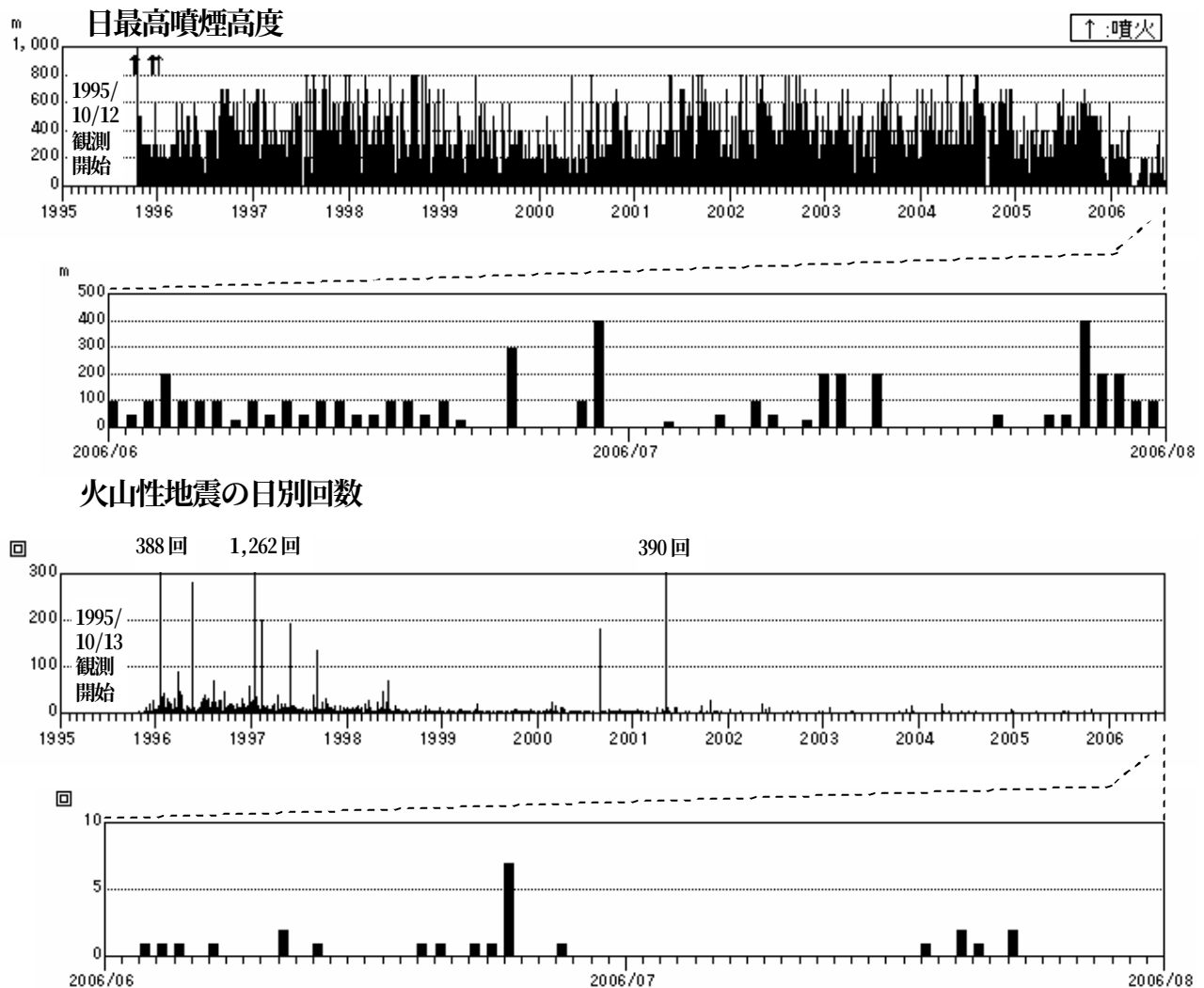


図1 火山活動経過図(1995年10月12日～2006年7月31日)

- 2006年7月の噴煙は白色・ごく少量、噴煙高度の最高は400m(6月：400m)で、大きな変化は認められませんでした。
- 2006年7月の地震回数は6回(6月：19回)で大きな変化はなく、少ない状態で経過しました。火山性微動は観測されませんでした。

資料作成に当たっては、気象庁のデータの他、大分県、独立行政法人防災科学技術研究所のデータを使用しています。また、地図の作成に当たっては、国土地理院の承認を得て、同院発行の「数値地図 50m メッシュ (標高)」を使用しています(承認番号：平17総使、第503号)。

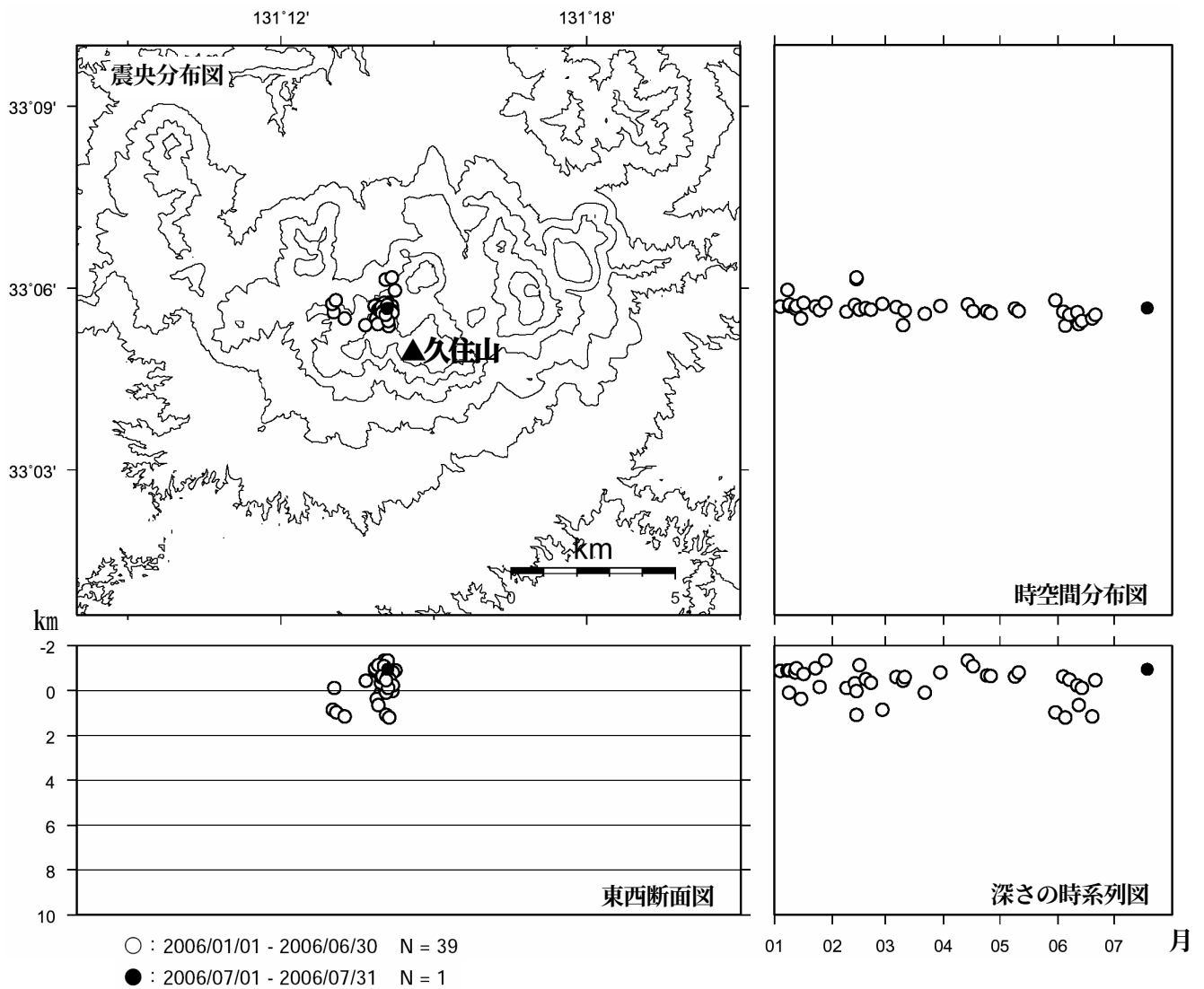


図2 火山性地震の震源分布(2006年1月1日～7月31日)

- 2006年7月に震源が求まった地震は1個(6月：8個)で、山体付近のごく浅い所に分布し、これまでと変化はありませんでした。
- ・本資料は、気象庁および大分県のデータを用いて作成しています。

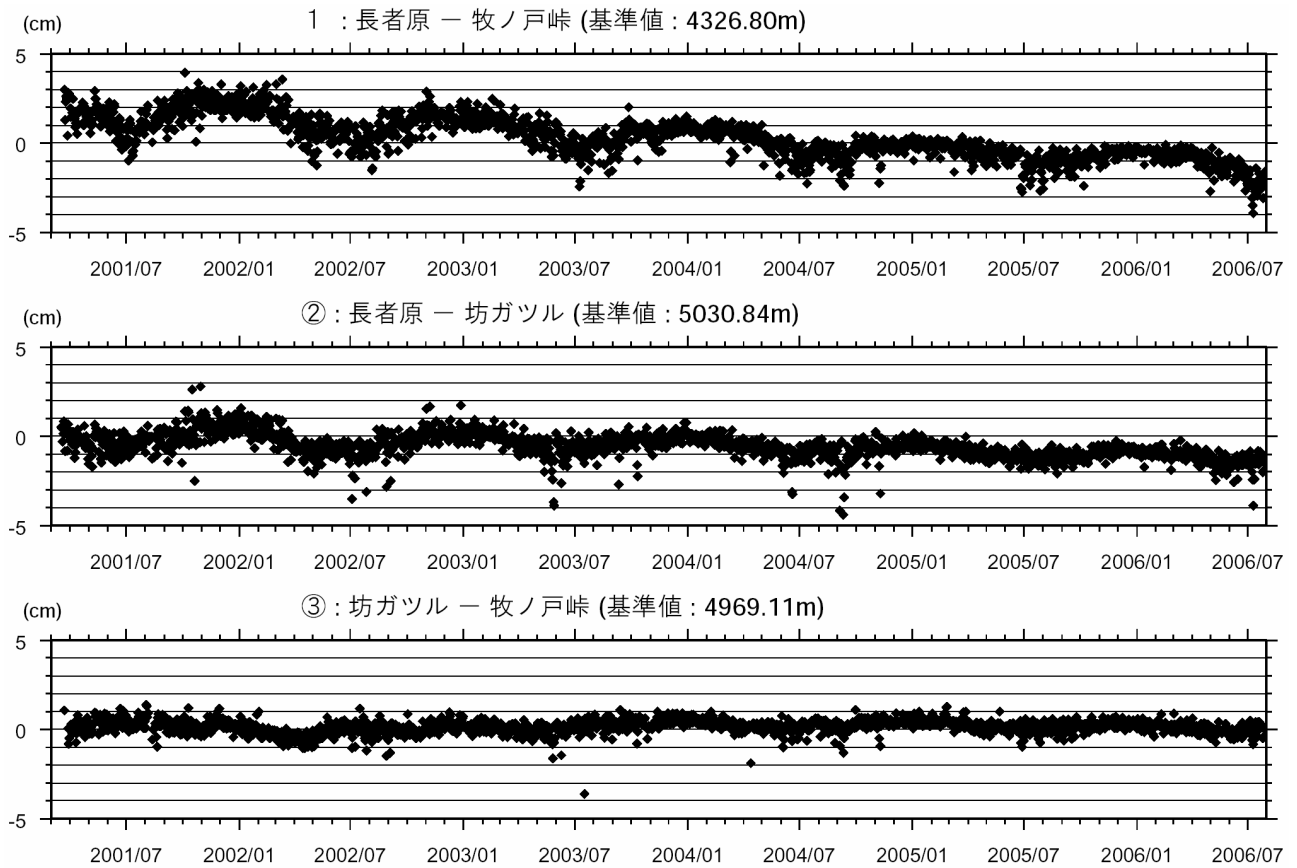


図3 GPSによる基線長変化(2001年3月1日～2006年7月31日)

■ 火山活動に起因するとみられる変化はありませんでした。

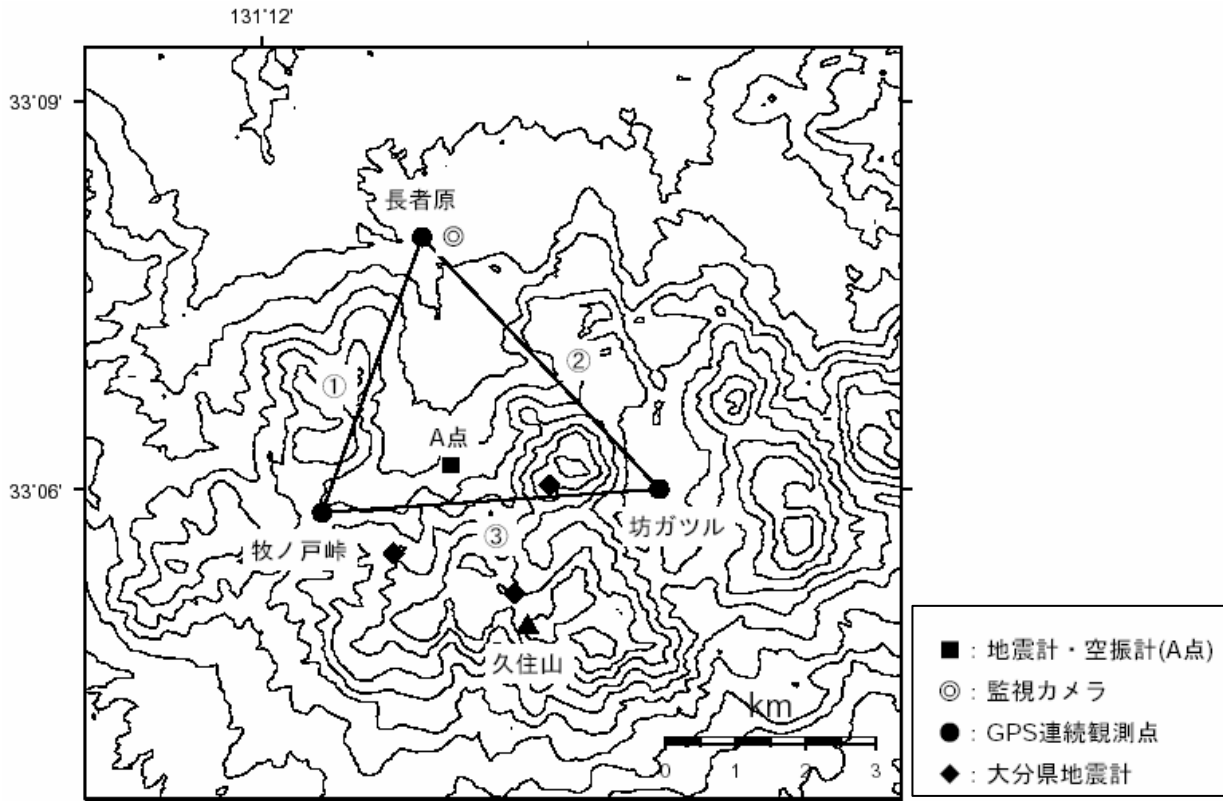


図4 観測点位置図